

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	朝鮮語入門B						
担当教員	金 智英						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	火曜1	配当学年	1～4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	本授業は朝鮮語入門Aを受講した人を対象とする。前期に引き続き、朝鮮語の基本文法を学ぶ。後期終了時には、簡単な会話ができるレベルを目標とする。
授業計画 Syllabus	<p>第1回 - 第2回：前期の復習</p> <p>第3回 - 第5回：やわらかい丁寧形</p> <p>第6回：作文・読解練習</p> <p>第7回：視聴覚授業</p> <p>第8回：否定表現</p> <p>第9回：作文・読解練習</p> <p>第10回：過去形</p> <p>第11回：作文・読解練習</p> <p>第12回：文をつなげる（「～て」「～けど」）</p> <p>第13回：作文・会話練習</p> <p>第14回：まとめと期末テスト</p> <p>第15回：視聴覚授業</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	講義
評価方法 Evaluation	受講態度20%、小テスト30%、期末テスト50%（欠席した場合は減点）
履修上の注意 Requirements and policy	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に随時小テストを実施するので、毎回持発的に授業の復習を行うこと ・私語厳禁
教科書 Textbook(s)	プリント配布
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	朝鮮語入門B						
担当教員	金 智英						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	火曜2	配当学年	1～4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	本授業は朝鮮語入門Aを受講した人を対象とする。前期に引き続き、朝鮮語の基本文法を学ぶ。後期終了時には、簡単な会話ができるレベルを目標とする。
授業計画 Syllabus	<p>第1回 - 第2回：前期の復習</p> <p>第3回 - 第5回：やわらかい丁寧形</p> <p>第6回：作文・読解練習</p> <p>第7回：視聴覚授業</p> <p>第8回：否定表現</p> <p>第9回：作文・読解練習</p> <p>第10回：過去形</p> <p>第11回：作文・読解練習</p> <p>第12回：文をつなげる（「～て」「～けど」）</p> <p>第13回：作文・会話練習</p> <p>第14回：まとめと期末テスト</p> <p>第15回：視聴覚授業</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	講義
評価方法 Evaluation	受講態度20%、小テスト30%、期末テスト50%（欠席した場合は減点）
履修上の注意 Requirements and policy	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に随時小テストを実施するので、毎回持発的に授業の復習を行うこと ・私語厳禁
教科書 Textbook(s)	プリント配布
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	朝鮮語会話B						
担当教員	関 淳奎						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	金曜1	配当学年	1～4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	<p>今日、日本と韓国との交流は、政治・経済だけにとどまらず、多方面にわたって多様化している。また、交流の多様化に伴って、様々な方面から韓国語学習に対するニーズが高まってきている。</p> <p>本講義では、多様化しつつある韓国語のニーズにこたえるべく、しっかりとした韓国語基礎の習得を目指す。単語の習得、文の組み立て能力に重点を置いて講義を進めていく。さらに単語や文、あるいは挨拶表現の異同等を通して、隣国のコミュニケーションスタイル、発想方法等にも触れ、異文化の言語を学ぶ楽しさを味わってほしいと願っている。</p>
授業計画 Syllabus	<p>第1回 第五課—生年月日の言い方の習得②—</p> <p>第2回 第六課—固有数詞と否定文の習得①—</p> <p>第3回 第六課—固有数詞と否定文の習得②—</p> <p>第4回 第七課—時間の言い方と「Ⅱ・」①—</p> <p>第5回 第七課—時間の言い方と「Ⅱ・」②—</p> <p>第6回 第八課—用言の短い否定形と「Ⅰ・」①—</p> <p>第7回 第八課—用言の短い否定形と「Ⅰ・」②—</p> <p>第8回 第九課—尊敬丁寧形「Ⅱ・」①—</p> <p>第9回 第九課—尊敬丁寧形「Ⅱ・」②—</p> <p>第10回 第十課—体の終結語尾「Ⅲ・」①—</p> <p>第11回 第十課—体の終結語尾「Ⅲ・」②—</p> <p>第12回 第十一課—用言と「Ⅰ・」①—</p> <p>第13回 第十一課—用言と「Ⅰ・」②—</p> <p>第14回 第十二課—指定詞の体と「Ⅱ・」①—</p> <p>第15回 第十二課—指定詞の体と「Ⅱ・」②—</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	基本的に講義形式で授業を進めますが、教室活動を行うなど授業参加者の積極性が求められます。
評価方法 Evaluation	(1)出席・平常点(20%) (2)レポート・課題(20%) (3)小テスト(60%)で判断する。
履修上の注意 Requirements and policy	<p>(1) 欠席は4回までです。5回からは受講できません。遅刻2回は欠席1回としてみなします。なお、月に2回以上の欠席も原則的に認めません。</p> <p>(2) 授業の妨げとなる行為(遅刻、居眠り、私語)は他の学生の迷惑となりますので厳しく禁じます。</p>
教科書 Textbook(s)	金京子・喜多恵美子『パラッセ韓国語初級』朝日出版社
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	朝鮮語会話B						
担当教員	関 淳奎						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	金曜2	配当学年	1～4	単位数	1.0
授業の目的、概要 Objectives and content	<p>今日、日本と韓国との交流は、政治・経済だけにとどまらず、多方面にわたって多様化している。また、交流の多様化に伴って、様々な方面から韓国語学習に対するニーズが高まってきている。</p> <p>本講義では、多様化しつつある韓国語のニーズにこたえるべく、しっかりとした韓国語基礎の習得を目指す。単語の習得、文の組み立て能力に重点を置いて講義を進めていく。さらに単語や文、あるいは挨拶表現の異同等を通して、隣国のコミュニケーションスタイル、発想方法等にも触れ、異文化の言語を学ぶ楽しさを味わってほしいと願っている。</p>						
授業計画 Syllabus	<p>第1回 第五課—生年月日の言い方の習得②— 第2回 第六課—固有数詞と否定文の習得①— 第3回 第六課—固有数詞と否定文の習得②— 第4回 第七課—時間の言い方と「Ⅱ・」①— 第5回 第七課—時間の言い方と「Ⅱ・」②— 第6回 第八課—用言の短い否定形と「Ⅰ・」①— 第7回 第八課—用言の短い否定形と「Ⅰ・」②— 第8回 第九課—尊敬丁寧形「Ⅱ・」①— 第9回 第九課—尊敬丁寧形「Ⅱ・」②— 第10回 第十課—体の終結語尾「Ⅲ・」①— 第11回 第十課—体の終結語尾「Ⅲ・」②— 第12回 第十一課—用言と「Ⅰ・」①— 第13回 第十一課—用言と「Ⅰ・」②— 第14回 第十二課—指定詞の体と「Ⅱ・」①— 第15回 第十二課—指定詞の体と「Ⅱ・」②—</p>						
参照URL Reference URL(s)							
授業方法 Class type	基本的に講義形式で授業を進めますが、教室活動を行うなど授業参加者の積極性が求められます。						
評価方法 Evaluation	(1)出席・平常点 (20%) (2)レポート・課題 (20%) (3)小テスト (60%) で判断する。						
履修上の注意 Requirements and policy	<p>(1) 欠席は4回までです。5回からは受講できません。遅刻2回は欠席1回としてみなします。なお、月に2回以上の欠席も原則的に認めません。</p> <p>(2) 授業の妨げとなる行為（遅刻、居眠り、私語）は他の学生の迷惑となりますので厳しく禁じます。</p>						
教科書 Textbook(s)	金京子・喜多恵美子『パランセ韓国語初級』朝日出版社						
参考書 Reference(s)							
備考 Remarks							

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	朝鮮語IIB						
担当教員	金 智英						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	水曜2	配当学年	2～4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	本授業は朝鮮語ⅡAを受講した人を対象とする。前期に引き続き、朝鮮語の様々な表現を学び、読解・会話練習を行う。後期終了時には、難易度の高い朝鮮語の文章が理解でき、観光などで必要な意思疎通ができるレベルを到達目標とする。
授業計画 Syllabus	<p>第1回 - 第2回：前期の復習</p> <p>第3回 - 第5回：連体形</p> <p>第6回：課題発表と聞き取り練習</p> <p>第7回：課題発表と読解練習</p> <p>第8回：まとめ／視聴覚授業</p> <p>第9回：経験の表現</p> <p>第10回：意志を表す表現</p> <p>第11回：推測・様態の表現</p> <p>第12回：課題発表と聞き取り練習</p> <p>第13回：課題発表と読解練習</p> <p>第14回：まとめと期末テスト</p> <p>第15回：視聴覚授業</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	講義
評価方法 Evaluation	受講態度20%、小テスト30%、期末テスト50%（欠席した場合は減点）
履修上の注意 Requirements and policy	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に随時小テストを実施するので、毎回自発的に授業の復習を行うこと ・私語厳禁
教科書 Textbook(s)	プリント配布
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	朝鮮語IIB						
担当教員	関 淳奎						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	水曜1	配当学年	2～4	単位数	1.0
授業の目的、概要 Objectives and content	<p>(1) ハングル能力検定試験4級程度の限られた語彙や文法を用いて会話ができることを目指す。 (2) 秋（11月）のハングル能力検定試験4級（5級）習得を目指す。</p>						
授業計画 Syllabus	<p>第1回 第八課一過去連体形を含んだ表現①一 第2回 第八課一過去連体形を含んだ表現②一 第3回 第九課一形容詞と指定詞の連体形①一 第4回 第九課一形容詞と指定詞の連体形②一 第5回 第十課一予期連体形①一 第6回 第十課一予期連体形②一 第7回 第十一課一予期連体形を含む表現①一 第8回 第十一課一予期連体形を含む表現②一 第9回 第十二課一「体」の命令形と「I・」①一 第10回 第十二課一「体」の命令形と「I・」②一 第11回 第十三課一「II・」と「I・」①一 第12回 第十三課一「II・」と「I・」②一 第13回 第十四課一「体」の平叙形と平叙形の引用文①一 第14回 第十四課一「体」の平叙形と平叙形の引用文②一 第15回 会話試験</p>						
参照URL Reference URL(s)							
授業方法 Class type	基本的に講義形式で授業を進めますが、教室活動を行うなど授業参加者の積極性が求められます。						
評価方法 Evaluation	(1)出席・平常点（20%）(2)レポート・課題（20%）(3)小テスト（60%）で判断する。						
履修上の注意 Requirements and policy	<p>(1) 欠席は4回までです。5回からは受講できません。遅刻2回は欠席1回としてみなします。なお、月に2回以上の欠席も原則的に認めません。 (2) 授業の妨げとなる行為（遅刻、居眠り、私語）は他の学生の迷惑となりますので厳しく禁じます。</p>						
教科書 Textbook(s)	金京子 『パランセ韓国語中級』朝日出版社						
参考書 Reference(s)							
備考 Remarks							

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	朝鮮語IID						
担当教員	李 裕淑						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	月曜1	配当学年	2～4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	<p>朝鮮語Ⅱ前期を終了した程度の実力を持つ学習者を対象とする。いろいろな表現を使って韓国の人と簡単なコミュニケーションができるようになることをめざす。基本的な表現のうち、朝鮮語Ⅰで学習しなかった事項について練習するとともに、スキットなどを通して、簡単な韓国語の会話力をつけて韓国の文化・習慣に対する理解をさらに深める。</p> <p>ハングル能力検定試験4級、5級合格を目指す。</p>
授業計画 Syllabus	<p>第1回 第8課（1）ⅡCの総復習 日記 ヒアリング、リーディング 第2回 第8課（2）文法練習、目的表現、変則 文章作成 会話練習 第3回 第9課（3）服装 ヒアリング、リーディング 第4回 第9課（4）文法練習 状態、許容表現など 会話練習 第5回 第10課（1）招待 小テスト ヒアリング、リーディング 第6回 第10課（2）文法練習 意向の確認、意志、約束 第7回 第11課（1）食事と運動 ヒアリング、リーディング 第8回 第11課（2）文法練習 義務など 会話練習 第9回 第12課（1）外国語の学習法 ヒアリング、リーディング 第10回 第12課（2）小テスト 丁寧な命令 会話練習 第11回 第13課（1）訪問 ヒアリング、リーディング 第12回 第13課（2）文法練習 変則形 会話練習 第13回 第14課（1）休憩の計画 ヒアリング、リーディング 第14回 第14課（2）文法練習 平叙形など 会話練習 第15回 総復習およびテスト 会話練習</p>
参照URL Reference URL(s)	—
授業方法 Class type	CDの聞き取りをもとに韓国語表現になれる。リーディング、会話練習、練習問題、小テストにハングル能力検定の過去問題を取り入れる。
評価方法 Evaluation	テスト（60%）、授業内態度、提出物、出欠など（40%）で評価する
履修上の注意 Requirements and policy	ハングルが読み書きできること。 出席、提出物を重視します。
教科書 Textbook(s)	金京子『パランセ韓国語 中級』朝日出版社
参考書 Reference(s)	プリントを配布する
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	朝鮮語IID						
担当教員	李 裕淑						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	月曜2	配当学年	2～4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	朝鮮語Ⅱ前期を終了した程度の実力を持つ学習者を対象とする。いろいろな表現を使って韓国の人と簡単なコミュニケーションができるようになることをめざす。基本的な表現のうち、朝鮮語Ⅰで学習しなかった事項について練習するとともに、スキットなどを通して、簡単な韓国語の会話力をつけて韓国の文化・習慣に対する理解をさらに深める。 ハングル能力検定試験4級、5級合格を目指す。
授業計画 Syllabus	第1回 第8課(1)ⅡCの総復習 日記 ヒアリング、リーディング 第2回 第8課(2)文法練習、目的表現、変則 文章作成 会話練習 第3回 第9課(3)服装 ヒアリング、リーディング 第4回 第9課(4)文法練習 状態、許容表現など 会話練習 第5回 第10課(1)招待 小テスト ヒアリング、リーディング 第6回 第10課(2)文法練習 意向の確認、意志、約束 第7回 第11課(1)食事と運動 ヒアリング、リーディング 第8回 第11課(2)文法練習 義務など 会話練習 第9回 第12課(1)外国語の学習法 ヒアリング、リーディング 第10回 第12課(2)小テスト 丁寧な命令 会話練習 第11回 第13課(1)訪問 ヒアリング、リーディング 第12回 第13課(2)文法練習 変則形 会話練習 第13回 第14課(1)休憩の計画 ヒアリング、リーディング 第14回 第14課(2)文法練習 平叙形など 会話練習 第15回 総復習およびテスト 会話練習
参照URL Reference URL(s)	—
授業方法 Class type	CDの聞き取りをもとに韓国語表現になれる。リーディング、会話練習、練習問題、小テストにハングル能力検定の過去問題を取り入れる。
評価方法 Evaluation	テスト(60%)、授業内態度、提出物、出欠など(40%)で評価する
履修上の注意 Requirements and policy	ハングルが読み書きできること。 出席、提出物を重視します。
教科書 Textbook(s)	金京子『パランセ韓国語 中級』朝日出版社
参考書 Reference(s)	プリントを配布する
備考 Remarks	